

林業

とちぎで
始める

栃木県は県土面積の約54%を森林が占め、その豊かな森林は、木材の生産や地球温暖化防止、水資源の貯留や洪水の緩和、生物多様性の保全などの重要な役割を果たしています。

県では、この大切な森林を守り、後世に引き継いでいく、林業の新たな担い手を募集しています。



林業の仕事とは？

森林を維持管理しながら、育てた樹木を伐採して木材資源を生産する仕事です。苗木を植え、豊かな森林にするために下刈り、枝打ち、除伐、間伐を行いながら持続可能な森林管理を行います。近年では地球温暖化防止に対する期待も大きく、森林の整備、保全が林業の重要な役割の一つとなっています。

1月 主伐



樹木が成長し、柱などの資材として利用できる時期に達した立木を伐り、枝葉を払い適当な長さで切る「玉切り」をします。近年では高性能林業機械を利用し作業の効率化を進めています。

林業の1年

2月~4月 地ごしらえ



伐採後、植え付けをするために散乱した伐採木の枝葉や残材を取り除き、整地する作業です。

5月~6月 植え付け



苗木を一定の間隔で植える作業です。近年は鹿などに食べられることがあり、保護カバーや獣害ネットを付けることがあります。

7月~8月 下刈り



苗木よりも雑草の方が早く成長するため、苗木が雑草に覆われ生育を妨げられます。そのため雑草木などを刈り払い、十分な日光が当たるようにします。一般的に植え付け後、数年間、毎年夏の間に行う作業です。

9月~10月 除伐



育てたい樹種の成長を妨げる他の樹種を伐る作業です。一般的に、下刈りの終了後、目的樹種の枝葉が互いに接するころまで数回行います。

11月~12月 間伐



樹木が成長し密集するとお互いの生育を妨げ、さらに日光が遮られるため下草が繁茂せず土壌が流出し森林が荒廃します。これを防止するために、混み具合に応じて一部の木を伐採して成長促進と光環境を改善する重要な作業です。





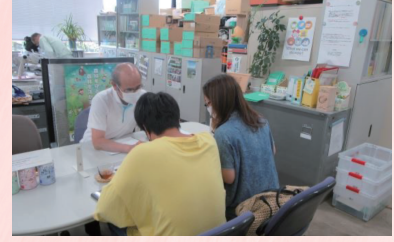
林業就業支援体制

STEP 01 相談・情報収集

林業に興味を持った方や就業を考えている方を対象に、栃木県林業労働力確保支援センター等で説明会や相談会を実施しています。林業を仕事にしたいと思ったら、就業への第一歩としてぜひHPをご確認ください。

相談窓口

栃木県林業労働力確保支援センター
〒321-0974
宇都宮市竹林町1030-2 河内庁舎別館3階
公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構内
TEL:028-624-3710 FAX:028-643-6802



栃木県林業労働力確保支援センターでの就業相談の様子

各種説明会・相談会情報

オンライン就業相談
(栃木県林業労働力確保支援センター HP)



林ナビとちぎ
(栃木県林業大学校HP)



森林の仕事ガイダンス
(全国森林組合連合会関連HP)



STEP 02 林業体験

県や栃木県林業労働力確保支援センターでは林業への就業希望者を対象に、チェーンソーや刈払機等を使った林業体験を実施しています。また、栃木県森林組合連合会が実施している林業就業支援講習では体験や見学のほか、業務で使える資格を取得できる実地講習もあり、原則無料で受講できます。

林業体験などイベント案内
(栃木県林業労働力確保支援センター HP)



林業就業支援事業
(栃木県森林組合連合会 HP)



STEP 03 技術の習得

令和6年4月、宇都宮市に栃木県林業大学校が開校します。林業大学校では、森林・林業・木材産業に関する幅広い知識と技術を習得することができ、未経験の方でも基礎からしっかりと学べます。また、林業に必要な資格も取得できます。

栃木県林業大学校

〒321-2105
宇都宮市下小池町 280 栃木県林業センター内
TEL: 028-669-2211 FAX: 028-669-2212
E-mail: ringyou-c@pref.tochigi.lg.jp



問い合わせ先
栃木県環境森林部林業木材産業課

栃木県宇都宮市埴田1-1-20
TEL:028-623-3273 FAX:028-623-3278
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d07/index.html>



林業にはどんな仕事があるのかを知る

林業を体験してみる！

林業に就くために学ぶ！

知識と経験を身につけて、実際に働いてみよう！